

進路希望実現のための心構え

自分自身で進路を決定する！

小学校6年間・中学校3年間の義務教育が終わります。中学卒業後の進路は自分自身で決定しなければなりません。自分の進路は自分で考え、自分で切り開く、自分の努力で希望を実現することが大切です。学年目標“Creativity”の究極の目標は自身の進路を自己決定することです。

自分の将来を考える

何のために高校へ行くのですか？・・・中には、すでに将来やりたい仕事が決まっていて、その希望実現のために目的を持って高校に進学することを考えている人もいるでしょう。

漠然とでいいですから、将来自分はこんな人間になりたい、こんな仕事をしてみたいという目標を考えてください。そうなるために、こんな力を高校でつけておきたい、こんな高校生活を送りたいと考えてみてください。

将来どうなるかは誰にもわからないし、今の夢をそのまま将来も持ち続けられるかは誰にもわかりません。また、人は「自分は何のために生きているのか」「自分は何のために生まれてきたのか」という大きな問いに答えを出すために生きているのかもしれません。何のために高校へ行くのかという問い合わせても難しい問い合わせかもしれませんが、でも、自分の将来を考えて勉強すると、やる気もアップします。公立高校の志願理由書もすらすら書けますよ。

人と比べる／人と比べない

「大人になるとは、自分の夢を相対化することだ」という言葉があります。

自分と他人とを比べ、自分のことを客観的に知る。その中で、自分が社会において何をすべきかを知ることが大人になることだ。この1年の中で、様々な場面で、自分と他人とを比べる場面があるでしょう。それも大人になるための大切な経験です。

その上で、“自分はこうしたいのだ”という、自分の意志をしっかりと持ってください。

ワガママや自己チューな意見ではなく、親や先生、友達の意見もよく聞き、自分はこうするのだと強い考え方を持ってください。

自分の進学希望の高校を人と比べることは無意味なことです。自分の学力を人と比べ、むやみに自己卑下したり、むやみに自慢をし、人をばかにしたりするのは無意味なことです。**君が選ぶ高校が、君にとって一番の高校です。**人と比べ、そして、人と比べない。

自分が一人であることを思い知られ、孤独を知ることがあるかもしれません。時には辛いことがあるかもしれません。でも、眞の孤独を知る人こそ、人との強い結びつきを作れる、強い人です。この受験体験を通じて、そんなカッコいい人になってください。

自分のやるべきことをしっかりやり、仲間を大切にする

当たり前のことを当たり前に、一生懸命やってください。

日常生活を大切にし、規律正しい生活を送る。毎日の授業を大切にする。係や委員会活動、清掃活動をしっかりやる。部活動にしっかり取り組む。最後の行事に仲間と共に力いっぱい取り組む。どれも当たり前のことと特別なことではありません。

受験が大変だから、成績のことは気にするけれど、清掃は手を抜いてもいいや…。大会が近いから部活は頑張るけど、委員会はサボっちゃお…。これでは、学力も伸びません。

すべて“自分の心”が根源です。何かに手を抜く自分は、他の何かにもどこかで手を抜きます。本当に忙しい3年生の1年ですが、やるべきことには、その場その場でしっかり取り組みましょう。充実した1年間を送り、共にがんばった仲間と一緒にきずなを作りましょう。

ただ、いつも頑張り過ぎてしまうと途中で疲れて、努力の継続ができなくなってしまうから、時には上手に息抜きを。

情報収集を

どんな高校なんだろう？自分に適した高校なのかな？思い悩むことはたくさんあるでしょう。案ずるより産むがやすし。百聞は一見にしかず。夏休みの高校体験入学や、秋の高校説明会などに実際に足を運んでみることをお勧めします。また、実際にその高校に通っている先輩に話を聞くのもいいです。変なうわさに振り回されたりせず、その学校の様子、その学校の生徒を見て判断しましょう。決して面倒くさがらない。面倒くさがってぐずぐず考えていると勉強に集中できないし、長い時間、高校案内とにらめっこして勉強の時間を無駄にしてしまいます。

「進学」の話ばかりしてきましたが、「就職」という進路選択もあります。就職を考える人は、より厳しく自分を磨く必要があります。何しろ、11ヶ月後には社会に出るのですから。中途半端な気持ちで就職を選ぶと、一生苦労することになるかもしれません。

大変で、大切な1年になりますが、学年みんなで頑張りましょう。受験は団体種目です。

最後に受験をするのは一人でやらなければなりませんが、仲間の支えのある人は、一人になつても強い！仲間と共にがんばり、共に支え合い、仲間に感謝できる人になってください。

“Creativity”！ より良い自分を創造する1年にしてください。